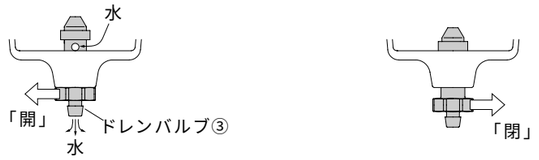
メンテナンス

Ⅰ．水抜き

本製品の水分離は、ケース②の目視及びケース②内のフロートリング⑥で確認することができます。ケース②下部のドレンバルブ③より、水を抜いてください。

■ドレンバルブ③の開閉方向について

ドレンバルブ③の開閉方向は、左回しでバルブが上がり「開ける方向」、右回しでバルブが下がり「閉める方向」です。



要　点

盲プラグ⑩を 3 回転程緩ませると、水排除の効率が上がります。水抜き後は、必ず盲プラグ⑩は締め込んでください。

（参考締付トルク：11N・m）

⚠注 意

本製品は樹脂製です。割れ防止のため、盲プラグの締付け過ぎに注意してください。

⚠注 意

水溜まり容積は充分にありますが、早めに水を抜くようにしてください。また、水抜き後は必ずドレンバルブ③を手締め一杯で締め込んでください。締め込みが悪いと、ガソリンが漏れるおそれがあります。

Ⅱ．エレメントの交換

エレメントは消耗品です。定期的に水量、ゴミの有無を点検し、必要に応じて交換してください。

■エレメントの交換方法

⚠注 意

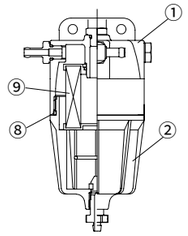
燃料タンクの供給コックを閉め、燃料が流入してこないようにしてください。

1．ヘッド①よりケース②を取り外します。（左回し）

⚠注 意

ケース内のガソリンをこぼさないようにしてください。また、こぼれたガソリンは確実に拭き取ってください。

2．古いエレメント⑨をヘッド①より抜き取り、新しいものと交換してください。
　また、O リング⑧を新しいものにグリスを塗布し、交換してください。
3．ヘッド①にケース②を取り付けてください。
4．交換後は、エアー抜き及び試運転を必ず行ってください。
　（P.3 エアー抜き及び試運転参照）



インターネットホームページ
http://www.ysgear.co.jp/

株式会社ワイズギア　営業部　マリン営業課　053-443-2185
〒432-8058　静岡県浜松市新橋町1103番地　FAX.053-443-2186

●商品の仕様は予告無く変更される場合があります。●商品の形状はイラストのため実物と異なって見える場合がありますので、あらかじめご了承ください。●商品は予告なく販売を終了させていただく場合があります。
●ヤマハ発動機統合システムの中でISO14001を認証取得しました。

SPECIAL GEAR & ACCESSORIES Y'S GEAR R100

この取扱い説明書は資源保護のため古紙配合率100%再生紙を使用しています。

90794-46862、90794-46863

SPECIAL GEAR & ACCESSORIES Y'S GEAR	船外機大型フィルター 取付・取扱説明書	適応艇種 船外機搭載艇

はじめに

◘ お客様へ

お買い上げ誠にありがとうございます。
本製品は、ボートに関する整備上の一般的な知識および技能を有する方（販売店、整備業者）が組み付けることを前提としております。それ以外の方が組み付けを行うと知識不足、技能不足のため、トラブル、機械破損などの原因となることがありますので、販売店に組み付けを依頼してください。本書は、ボートの取扱説明書と一緒に保管してください。ボートを譲られるときは、この説明書もお渡しください。
本書には商品の正しい組付方法と注意事項について説明してあります。商品を正しくお使いいただくために、ご使用前に必ず本書をよくお読みいただき、ご不明な点は販売店にお問い合わせください。

◘ 販売店様へ

本製品の商品説明および取り扱い上の注意点を、お客様に充分ご説明いただくようお願い申し上げます。

本書では正しい組み付け、取り扱いに関する事項を下記のシンボルマークで表示しています。

⚠警 告	**取り扱いを誤った場合、死亡または重症に至る可能性が想定される場合を示してあります。**
⚠注 意	**取り扱いを誤った場合、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。**
要　点	**正しい取り扱いの仕方や、点検・整備上でのポイントを示してあります。**

安 全 上 の ご 注 意

⚠警 告

本製品の取り付け及びメンテナンス等、作業の際はエンジンを停止した状態で行い、火気を絶対に使用しないでください。火災の原因になります。

⚠注 意

本製品はガソリン船外機専用です。ガソリン以外の燃料には使用しないでください。また、船内機・船内外機には使用しないでください。

対　応　機　種

1．推奨モデル

エレメント	推奨モデル
10 μ（イエロー）	4サイクル船外機、2サイクル船外機（FI、HPDI仕様）
25 μ（グリーン）	2 サイクル船外機

2．燃料ホース内径について

燃料ホースは、下記のサイズ以上の内径のものを使用してください。

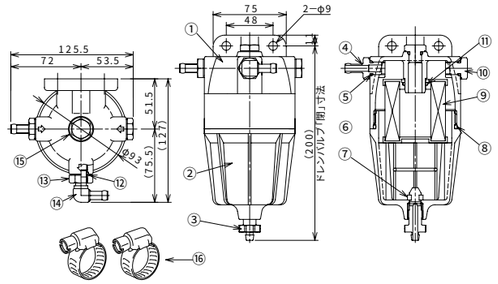
4 サイクル：60 馬力以下、2 サイクル：90 馬力以下	φ 6mm ※
それ以上の馬力の船外機	φ 8mm

※ヤマハ船外機を基準にしていますが、機種の仕様によっては、φ 8mm を使用している場合がありますので、ご確認してください。

構成部品及び名称（外形寸法図）

品番	品　　名	補修部品番号	材　　質	数量
①	ヘッド		特殊樹脂製	1
②	ケース		特殊樹脂製	1
③	ドレンバルブ		特殊樹脂製	1
④	ストレートニップル		黄銅	1
⑤	Oリング		NBR	4
⑥	フロートリング			1
⑦	パッキン		フッソゴム	1
⑧	Oリング	フィルターエレメントに同梱		1
⑨	フィルターエレメント	10μ:90794-46864 25μ:90794-46865	特殊濾紙	1
⑩	盲プラグ		黄銅	1
⑪	Oリング		NBR	1
⑫	テフロンワッシャー		テフロン	1
⑬	ロックナット		黄銅	1
⑭	エルボニップル		黄銅	1
⑮	天プラグ		黄銅	1
⑯	ホースバンド			2

※部品番号のないものは、補修部品の設定がありません。



取　付　方　法

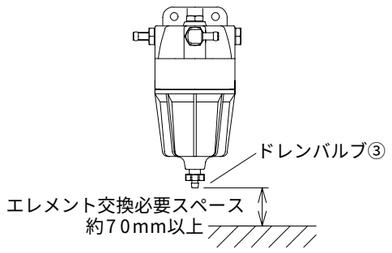
Ⅰ．取付確認

1．本製品は樹脂製ですので船体外部に取り付けしないでください。

⚠注 意

船体外部に取り付けると直射日光や塩害等により、ケースが変形したり、割れるおそれがあります。

2．本製品の取り付けに際し、垂直面（ボート本体）で、かつエレメント交換に必要なスペースを下方に確保してください。エレメント交換に必要なスペースは、ケース下部にあるドレンバルブ端部から約 70mm 以上です。



3．本製品の取り付けは、取付面（ボート本体）に、取付穴と同じφ 9mm の穴をあけてボルトナットでしっかりと取り付けてください。取付ピッチは、48mm です。（上部 外形寸法図参照）

⚠注 意

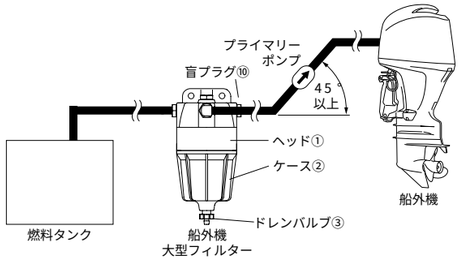
本製品は樹脂製です。割れ防止のため、取付ボルトの締付け過ぎに注意してください。

Ⅱ．配管について

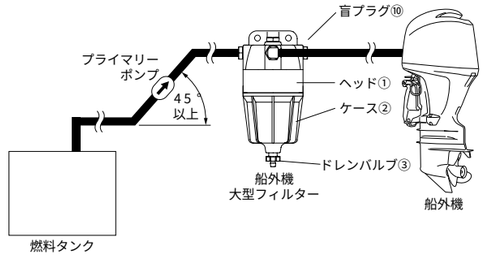
1．本製品とプライマリーポンプの関係
プライマリーポンプ内のエア溜まりによって、エンジンの始動が困難になる場合や、エンジンストールが発生することがあります。その場合は、プライマリーポンプの取付け位置をボート内の本製品の前（燃料タンク側）に移すことで解消できます。

2．プライマリーポンプの取付
プライマリーポンプは吐出口が上回りになるように 45 ° 以上に傾けて設置してください。

《通常のレイアウト》



《対応設置のレイアウト》



Ⅲ．ニップルの取付

⚠注 意

燃料タンクの供給コックを閉め、燃料ホースからガソリンが漏れないように対策してから行ってください。

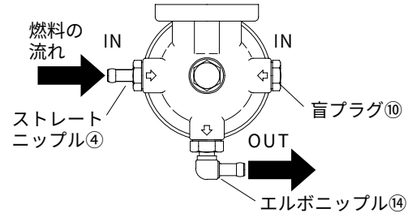
1．IN ポートには、ストレートニップル④を取り付け、もう片方の IN ポートには盲プラグ⑩を取り付けます。
取付の目安は、手締目一杯から約 20 ° 締付けてください。
（参考締付トルク：11N・m）

⚠注 意

ストレートニップル及び盲プラグの取付時、必ずOリングを装着してください。装着忘れや傷付きがあると、ガソリンの洩れが発生します。
本製品は樹脂製です。割れ防止のためストレートニップル及び盲プラグの締付け過ぎに注意してください。

要　　点

ボート本体の配管の方向に合わせて、どちら側でもINポートを使うことができます。

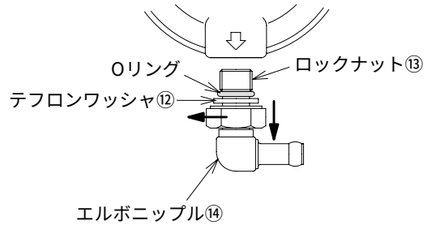


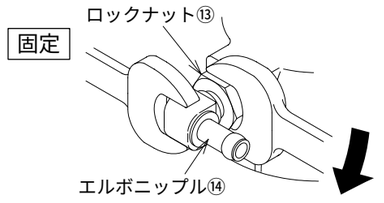
ニップル取付例
（出荷状態はこの方向で取付されています）

2．OUT ポートには、エルボニップル⑭を取り付けます。
方向決めは下記のように行ってください。
まず、下図にあるようにロックナット⑬をエルボニップル⑭のエルボ（L型に曲がった部分）の付近までねじ込んでおきます。
次に、エルボニップル⑭を本器の OUT ポートに手締目一杯まで、ねじ込みます。
最後に、エルボニップル⑭本体を緩み方向（左回転）で位置決めし、工具で固定しておき、ロックナット⑬を締付けます。取付の目安は手締目一杯から約 45 ～ 60 ° 締付けてください。
（参考締付トルク：13N・m）

⚠注 意

エルボニップルの取付時、必ずテフロンワッシャ、Oリングを装着してください。装着忘れや傷付きがあると、ガソリンの漏れが発生します。
本製品は樹脂製です。割れ防止のためロックナットの締付け過ぎに注意してください。





3．燃料ホースは、ニップルの奥までしっかりねじ込み付属のホースバンド⑯等で、固定してください。

エアー抜き及び試運転

Ⅰ．エアー抜き

1．ヘッド①とケース②およびドレンバルブ③がしっかり締付けられていることを確認してください。
2．盲プラグ⑩をエアー抜き弁として 3 回転程緩めます。
3．プライマリーポンプをゆっくり握りしめ、ケース内にガソリンが満たされていくことを確認してください。
4．数回くり返し、盲プラグ⑩よりガソリンが出てきたら、その時に盲プラグ⑩を締めてください。
締付けの目安は手締め一杯から約 20 ° です。
（参考締付トルク：11N・m）

⚠注 意

漏れたガソリンは、確実に拭き取ってください。
本製品は樹脂製です。割れ防止のため、盲プラグの締付け過ぎに注意してください。

Ⅱ．試運転

船外機を始動させて、本製品の本体各部及びホース取付部等からガソリンの漏れがないことを確認してください。